



第28回定期大会開催!!

『綱領を基本理念に、産業政策を実現しよう!!』

～5つの柱で、印刷情報メディア産業労働者の経済的・社会的・政治的地位の向上を～

印刷労連は2021年9月3日(金)に「第28回定期大会」を開催しました。今大会はコロナ禍での開催のため、オンラインなども活用し、拠点を分散しての運用を採用しました。メイン会場を東京グランドホテルに設置し、埼玉、石川、愛知、京都、大阪に設置した会場および全国各拠点とWebで繋ぎ、2021年度運動方針などの提案に対し、満場の確認を経て定期大会は無事終了しました。

－佐藤中央執行委員長挨拶－



本日は印刷労連の第28回定期大会に大会代議員を始め、多くの方々に参加いただきありがとうございます。コロナ感染防止の観点から、メイン会場をここ東京グランドホテルに置き、各地協・単組をオンラインで結んでの開催となります

ので、よろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルスですが、デルタ株の強い感染力によって、感染拡大に歯止めが掛からない状況となっております。緊急事態宣言も現在、21都道府県に出されており、蔓延防止が出されている所も含めれば、7割の都道府県に及んでおり、印刷労連11地協ありますが、対象となっていないのは長野だけとなっております。既に緊急事態宣言を出しても人の流れを抑える力はなくなっており、早急にワクチン接種率を高めることが頼みとなっておりますが、受けたくても受けられない状況が続いています。

印刷労連も前期はコロナ禍の影響を大きく受けた1年でありました。この後決算報告をさせていただきますが、会議費や活動費を中心に支出が抑えられており、全体で50%程度の執行率となっております。1年前、印刷労連は各年で開催して来た大会を毎年の開催にして行こうとしていたところ、コロナ感染拡大に伴い止む無く中央委員会に置き換えての開催となりました。

一方、コロナ禍による急速なWeb環境の進展に伴い、これまで会議や委員会については書面による開催が中心であったものを、Zoomなどを併用して開催することができるようになりました。

上部団体の連合や友誼組織との会議等についても、ほとんどがWeb併用のオンライン会議となっております。印刷労連は国際組織であるUNIに加盟していますが、国際会議であることから、時差の関係で夜9時開催、11時終了といったこともありました。ただ、本日の大会もそうで

ありますが、今までは業務や組織の都合等で参加出来なかったものが、Webであれば参加することも可能となります。実際、私も6月に午前中は大阪地協のイベントに参加し、午後には関東北部地協のイベントに参加しました。リアルであれば物理的に困難なことです。先ほどの国際組織のUNIであれば、これまではその国に行き行って開催して来たものが自国にしながら参加できるのです。これはWeb開催の大きなメリットだと思います。いずれコロナは収束していくと思いますが、アフターコロナになっても、この流れは元には戻らないと感じております。

しかし、労働組合は会社と違って会議を開催して、ものごとを決定すれば全てが進むものではありません。会社は経営方針をトップが決め、トップダウンで業務を遂行していく組織です。後ほど、運動方針を提案させていただきますが、労働組合の運動方針は私が決めるものでも、書記長が決めるものでもなく、本日お集りのみんなで決めるものです。みんなで決めたことを、総意を持って全員で実践して具現化していく、これが労働組合の運動方針です。

労働組合がよく使う言葉として「顔合わせ・心合わせ・力合わせ」があります。残念ながら、今は直接顔を合わせることが出来ません。しかし、顔を合わせなくても、心を合わせ、力を発揮していかなくてはなりません。そのためには、印刷労連の本部、地協、単組がより一層、きめ細かく連携を取って、心を合わせて進めていくことが大切だと思います。アフターコロナになった際には、Webだけではなく、重要な場面ではみんなで集まって議論することも必要だと思います。終わった後には、それぞれ「対面での懇親」を通じて、更に考え方を共有化することも、私は大切だと思っています。それがいつになるのか、現状を見れば、まだまだ遠い先となることと思います。それまでは是非とも、「心を合わせ、力を合わせて」、この難局を乗り越えていただきたいと思います。

皆さまの引き続いてのご理解とご協力をお願いして、簡単ではありますが、大会の開催に当たっての挨拶とさせていただきます。本日は宜しく申し上げます。

大 会 次 第

1. 開会挨拶
2. 資格審査委員および議事運営委員選出
3. 資格審査委員会報告
4. 大会成立宣言
5. 議長団選出
6. 大会書記長選出
7. 大会書記任命
8. 大会議事録署名人任命
9. 中央執行委員長挨拶
10. 祝電・メッセージ披露
11. 議事運営委員会報告
12. 報告事項
 - 2020 年度本部活動報告
 - 2020 年度決算報告
 - 2020 年度会計監査報告
13. 議案
 - 第 1 号議案 2021 年度運動方針（案）に関する件
 - 第 2 号議案 2020 年度繰越金処分（案）に関する件
 - 第 3 号議案 2021 年度予算（案）に関する件
 - 第 4 号議案 2021～2022 年度役員選出に関する件
 - 第 5 号議案 2021～2022 年度中央委員選出に関する件
14. 第 28 回定期大会 大会宣言（案）採択に関する件
15. 閉会挨拶



司会・開会挨拶
古賀副中央書記長



資格審査委員長
高橋代議員



議長
田中代議員



議長
藤越代議員



大会書記長
大島中央執行委員



議事運営委員長
鍵山代議員



メイン会場の様子



活動報告・運動方針(案)
宍戸中央書記長



決算報告・予算(案)
中村財政部長



会計監査報告
田中中央委員



選挙管理委員長
種子田中央委員



大会宣言(案)採択
佐藤新副中央執行委員長



閉会挨拶
大塚新中央書記長

審 議 事 項

2021 年度運動方針策定にあたって 要旨

【運動方針提案にあたって】

2021 年度の運動の展開にあたっては、新たな生活様式や多様な働き方が広がる中、構成組織間や組合員とのコミュニケーションを中心とした変革が求められています。よって、コロナ禍を踏まえてウィズコロナを模索してきた 2020 年度の活動をベースに策定することとし、引き続き、「綱領を基本理念に、産業政策を実現しよう!」をスローガンに現下の取り巻く諸課題を十分に認識し、①雇用の安定と労働諸条件の維持向上、②産業政策の実現と印刷産業の発展、③組織の充実・強化・拡大、④労働者福祉の向上、⑤組織の社会的責任と国際平和、の 5 つの柱で運動を進めます。また、コロナ禍をきっかけとして、暮らし方や働き方、従前の活動から新たな活動のあり方を見据えながら取り組むこととし、2022 年～2023 年度運動方針の構築に向けて活動を展開していきます。



運動方針(案)提案
戸中央書記長

【具体的な運動方針】

- 雇用の安定と労働諸条件の維持向上
 - 中小構成組織への対応強化
 - 総合的な労働諸条件維持向上の取り組み
 - すべての労働者の立場に立った働く環境の実現
- 産業政策の実現と印刷産業の発展
 - 産業政策の実現
 - 印刷産業の社会的・経済的・政治的地位の向上
- 組織の充実・強化・拡大
 - 各種機関会議の開催
 - ブロック会議の開催
 - 地協代表者会議、構成組織代表者会議の開催
 - ジェンダー平等・多様性推進会議の開催
 - 地協青年代表者会議および研修会
 - 人財育成に向けた教育および広報活動
 - ウィズ、アフターコロナを見据えた規約改定
 - 本部および地方協議会における適正な予算配分と財政運営
 - 組織拡大

4. 労働者福祉の向上

- (1)労働金庫運動の推進と連携
- (2)全労済運動の推進と連携

5. 組織の社会的責任と国際平和

- (1)連合への参画と各種役員の派遣
- (2)日本生産性本部および全労生への参画と各種役員の派遣
- (3)富士社会教育センターとの連携による自組織の成長と人財育成
- (4)アジア連帯委員会との連携
- (5)UNI を中心とした国際組織との連携

2021 年度予算(案)に関する件

1. 基本的な考え方

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインも併用しての活動となっており、先行きの見通しは不透明であります。徐々に対面活動の比率が高まる前提で予算策定を図っていきます。なお、アフターコロナにおける印刷労連活動のあり方は継続的に検討してまいります。



満場一致で確認



Web で出席された皆さま



愛知地協会場 (名古屋)



石川地協会場 (金沢)



関東北部地協会場 (埼玉)



京滋地協会場 (京都)



大阪地協会場 (大阪)

2021～2022年度役員選出に関する件

役職名	氏名	構成組織名
中央執行委員長	宍戸 良太	凸版印刷労働組合
副中央執行委員長	佐藤 正治	〃
〃	山野内孝満	コクヨ労働組合
〃	水落 圭吾	共同印刷労働組合
〃	吉岡 貞治	トッパン・フォームズ フレンドシップユニオン
〃	勝又 紀智	図書印刷労働組合
中央書記長	大塚 新二	共同印刷労働組合
副中央書記長	古賀 初代	リーブルテック労働組合
財政部長	細谷 貴之	トッパン・フォームズ フレンドシップユニオン
中央執行委員	川尻 聡	凸版印刷労働組合
〃	嵯峨 友成	〃
〃	井筒 智義	〃
〃	中村 彰男	〃

役職名	氏名	構成組織名
中央執行委員	中村 信也	凸版印刷労働組合
〃	藤原 隆之	〃
〃	龍口 隆二	〃
〃	大上 隆史	〃
〃	杉山 拓視	コクヨ労働組合
〃	小谷 美瑚	〃
〃	村田 茂陽	野崎印刷紙業労働組合
〃	大島 聡	リーブルテック労働組合
〃	深山 隆裕	石川地方協議会（高桑美術印刷労組）
〃	結野 正也	愛知地方協議会（凸版印刷労組）

会計監査	山口 武宣	三浦印刷労働組合
〃	島田 昌樹	高桑美術印刷労働組合



新役員選出（メイン会場にて）



新中央執行委員長挨拶
宍戸中央執行委員長



退任役員代表挨拶
佐藤前中央執行委員長



表彰の様子

今大会で退任された役員の方さま
長い間、ご活躍いただき
ありがとうございました✿

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済	団体生命共済
火災共済	自然災害共済
総合医療共済	せいかい共済
マイカー共済	自賠責共済
交通災害共済	新セット移行共済

こくみん共済（全労済）
www.kokumin-kyosai.coop

働くを支える 暮らしに備える 生活を豊かに

☆印刷労連 ☆こくみん共済 coop ☆労働金庫

教えて ロッキー！
ろうきんって
どんな時に利用するの？

20万円 30万円 40万円 50万円 60万円

- マイホーム資金
- 教育資金
- セカンドライフ資金
- 子ども結婚資金
- 独立資産の活用
- 退職金の活用
- 結婚資金
- 自賠責共済
- 自動車ローン
- 住宅ローン
- 教育ローン
- リフォームローン
- カードローン

ろうきんなら、ライフステージに応じた商品やサービスが充実！
積立定期金や低利なローンなどで、はたらく人の生活と生涯設計（未来）を応援しているよ！

2019年 8月/4 今と未来を支える賢い借財の場は、ろうきんで！
<https://all.rokin.or.jp/info/> 近くのろうきん

— 編集後記 —

コロナ禍が続き、印刷労連・地方協議会・各構成組織での会議やイベントではオンラインの活用が増えてきました。本来ならば、face to faceがベストであることに変わりはありませんが、感染防止対策の観点からオンラインを利用した機関会議や学習会、意見交換や座談会など各々工夫をしながら活動を展開しています。オンラインのメリットは、移動を伴わないためどこからでも気軽に参加でき、現況ではコ

ミュニケーション不足の解消にもつながり、何より顔が見えるのは良いです。デメリットは、会話のタイムラグが生じることや五感への働きが低下し、盛り上がり欠けてしまうこともあるようです。チャットツールなどもうまく活用するとよいでしょう。できることを一つずつ進めていくことが重要です。ぜひコミュニケーションの一つとして取り入れてみてはいかがでしょうか。 教育・広報委員会 古賀 初代